



おいしい大豆でみそづくり

▶古月小・剣北小・西川小の3年生がみそづくりに挑戦

農業女性の会の皆さんの指導を受けながら作業に取り組む児童たち。

11月27日、28日に古月小学校、剣北小学校、西川小学校の3年生がみそづくりに挑戦しました。写真は剣北小学校での作業の様子です。圧力鍋にかけて大豆を袋に入れ、しっかりと足で踏みつぶしたら、米こうじを加えて手で混ぜ、最後は丸めて熟成のため容器に投げ入れます。圧力鍋にかけた後の大豆を「おいしい」と言ってパクパクと食べていた子どもたち。そのおいしい大豆からできるおみそがどんな味になるか、今から楽しみです。



感謝の気持ちが届きました

▶勤労感謝の日によせて

11月21日、鞍手幼稚園うめ組の園児たちが勤労感謝の日を前に役場を訪問しました。園児たちは、役場庁舎内で「いつもお仕事ありがとうございます」と元気な声で感謝の気持ちを言葉に。かわいい声援に応えるため、大人たちは今日も頑張ります。



町と大学が手を組んで

▶鞍手町と近畿大学との包括連携協定締結式

11月30日、くらの郷で鞍手町と近畿大学との包括連携協定締結式が行われました。これまで町と近畿大学は、定住促進による人口の増加と地域活性化を図るため、空家の流通促進事業に取り組んできました。こうした連携・協力を積極的に推進し、地域における、より一層の活性化と相互の発展と充実を図るために、包括連携協定が締結されました。この協定により、町と近畿大学は、まちづくりや文化・学術振興等さまざまな分野において連携し、コミュニティ活動・地域活性化、人づくりに力を注ぎ、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展および人材育成を目指します。



住まいの専門家が大集合

▶空家・住宅不具合に関する個別相談会

12月2日、くらの郷で空家・住宅不具合に関する個別相談会が行われました。相談に応じたのは、鞍手町空家等対策に関する連携協定を結んでいる8団体(右記事参照)と西日本シティ銀行、福岡銀行、ブルーバースデザイン株式会社の皆さん。「くらの郷のまるしえ」に合わせて開催されたこともあり、28組もの相談者が、家に関するさまざまな悩みを専門家たちに問いかけていました。



町の空家課題解決に向けて

▶鞍手町空家等対策に関する連携協定締結式

11月30日、くらの郷で鞍手町空家等対策に関する連携協定締結式が行われ、鞍手町と下記7団体が連携協定を結びました。この協定により、町は今後、関係機関が保有する相互の知的・人的資源を活用した連携を強化し、空家課題の解決に向けた対策等を推進していきます。

●連携協定締結団体(写真左から) 株式会社くらて学園、町商工会、町地域開発協会、(町)、公益社団法人福岡県宅地建物取引業協会、福岡県司法書士会、福岡県青年司法書士協議会、九州電力株式会社飯塚営業所



あらかわたろう
荒川太郎くん

平成29年1月31日生まれ

「2さいのおたんじょうびおめでとう☆こえんであそぼうね。アンパンマンのえをかいてあげるね。たくさんおはなしようね。だいすきだよ♡ ゆらより」(父 智彦さん・母 絵理さん・弥生)

お待ちしております

広報「くらの郷日記」のコーナーでは、発行月に誕生日を迎える満3歳までのちびっ子を募集しています。2月生まれば、1月10日(木)までに申し込んでください。申し込みの際は、①顔写真のデータ(持込みの場合はプリント写真も可)②お名前③生年月日④メッセージ(80文字以内)⑤保護者氏名⑥住所⑦連絡用の電話番号を jouhou@town.kurate.lg.jp にメールでお送りいただくか、役場政策推進課(☎42局2111番)までお持ちください。



貴重なご意見をいただきました

▶鞍手町役場新庁舎建設に関する住民説明会

鞍手町では、老朽化した役場庁舎の移転建替えを決定し、平成29年12月に「鞍手町庁舎等建設基本計画」を策定しました。この基本計画では、平成32年度末の新庁舎建設完成を目指していますが、現在のところ設計関係予算が成立しておらず、スケジュールや財源の再検討など、計画の見直しが必要となっていることについて、町民の皆さんにお知らせし、幅広く意見・要望等を聴取するため、平成30年12月3日に総合福祉センター、7日に中央公民館、8日に古月小学校で説明会を開催しました。

説明会では、基本計画を見直すことに対するご意見、建設地に対するご意見、今後の町政に対するご意見など、時間に限りがある中で貴重なご意見を多数いただきました。いただいたご意見につきましては、今後、検討を進めていく中で参考とさせていただきます。



古月小学校体育館での説明会の様子

命の輝きを放つ青年たち

▶中央公民館で人権週間の集い講演会

12月4日からの人権週間に合わせ、4日、中央公民館で人権週間の集い講演会が行われました。講演会は2部構成で行われ、1部では障害福祉サービス事業所JOY倶楽部副施設長の岡部秀輔さんが講師を務め、施設入所者32人からなる「JOY倶楽部ミュージックアンサンブル」の日ごらの活動等を紹介されました。また、2部ではJOY倶楽部ミュージックアンサンブルの8人のメンバーが登場し、『上を向いて歩こう』『オペラディ・オペラダ』などを演奏。命の尊さと生きる勇気、やればできる！という思いを乗せた音色で、来場者たちをやさしく包んでくれました。



スポーツの普及振興活動に感謝

▶久保智則さんがスポーツ推進委員功労者賞を受賞

11月15日に鹿児島県で行われた第59回全国スポーツ推進委員研究協議会で、鞍手町スポーツ推進委員会会長の久保智則さん（室木）が「スポーツ推進委員功労者賞」を受賞しました。この賞は、10年以上にわたってスポーツ推進委員として地域スポーツの推進に貢献した人に、文部科学大臣から贈られる栄えある賞。写真は、11月26日に久保さんが町長を訪問し、受賞報告をしたときのものです。

スポーツ推進委員は日ごろから、町のスポーツ行事（直鞍一周駅伝や町民体育祭など）が円滑に進むよう審判員を務めたり、スポーツに興味を持つきっかけづくりとして新たなスポーツを紹介したりと、町のスポーツの普及振興のために活動をされています。



優れた費用対効果を求めて

▶平成30年度鞍手町行財政改革推進委員会

11月28日、平成30年度の鞍手町行財政改革推進委員会が行われました。行財政改革は、限られた資源をどのように配分し投入すれば地域住民に最大の行政効果が生まれるか、常に判断する仕組みを構築し、財政の健全化を図るとともに活力あるまちづくりを進めるためのものです。会議では、実施計画期間中である第6次行財政改革の平成29年度の取組状況について報告がありました。会議資料等は、町ホームページで閲覧することができます。



暮らしやすいまちを目指して

▶平成30年度まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会

11月26日、平成30年度第1回鞍手町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会が行われました。総合戦略は、住民一人ひとりが夢や希望を持って安心して暮らせるよう、目指すべき将来の方向性や方策を示したものです。委員会では、平成29年度中の具体的施策の取り組み状況について事務局から説明が行われ、その後、委員の皆さんによる審議が行われました。会議資料等は、町ホームページで閲覧することができます。



すくすく日記

1月生まれ

Happy birthday to you.



こたにあんな
古谷杏奈ちゃん
平成29年1月1日生まれ

杏ちゃんお誕生日おめでとう!! おしゃべりが上手で歌が大好き、アンパンマンが大好きな杏奈。お姉ちゃんたちとこれからも仲良く元気に大きくなれ。みんな杏奈が大好きです! (父 隆行さん・母 ちずるさん・新延)



こながみつはるま
小長光遥真くん
平成28年1月28日生まれ

はるちゃん3歳のお誕生日おめでとう! 今日のご飯はなに〜? が口癖で食べるのとゴロゴロするのが大好きなはるちゃんにいつも癒されてます^^たくさん食べてたくさん運動して大きくなってね! (父 貴裕さん・母 早織さん・中山)